

教授会議事録

日時：平成30年5月8日（火）14時10分から15時15分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、人事異動者から挨拶があった後、議長から人事異動について報告があった。

前回議事録の確認

平成30年4月10日（火）開催の定例教授会議事録について承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 部局長連絡会議

4月17日（火）開催の部局長連絡会議・教育研究評議会について、配付資料により下記事項の報告があった。

- ①経営協議会学外委員についての意見聴取
- ②総長選考会議委員の選出
- ③総長・プロボスト室の創設
- ④東北大学名誉教授の称号授与
- ⑤寄附講座の設置
- ⑥組織変更申請
- ⑦規程の制定
- ⑧平成30年度国立大学法人東北大学運営体制
- ⑨東北大学総長選考会議報告
- ⑩ディスティングイッシュトプロフェッサーの称号付与
- ⑪総長・プロボスト室関係タスク・フォースの変更（継続）
- ⑫教育・学生支援関係タスク・フォースの変更（継続）
- ⑬平成30年度東北大学入学状況（学部）
- ⑭第9回（平成30年度）日本学術振興会育志賞公募
- ⑮国際的・大学間コンソーシアムNEWS LETTER 2018
- ⑯平成30年度科学技術分野の文部科学大臣表彰受賞者の報告

(2) 安全保障輸出管理委員会

安全保障輸出管理に係る「調査票に基づく調査」の実施、及び「安全保障輸出管理に関する講習会」の開催について、配付資料により報告があった。

(3) リーディングプログラム部門教務委員会

下記事項について配付資料により説明があった。

- ①グローバル安全学トップリーダー育成プログラム及びマルチディメンジョン物質工学リーダー養成プログラムの補助金上限額について
- ②上記2プログラムの計画調書記載額及び交付内定額等金額一覧について

③平成29年度学生修了式が3月28日（水）に実施されたこと

④平成30年度学生認定式が4月2日（月）に実施されたこと

(4) URA 連携協議会

産学連携先端材料研究開発センター（MaSC）の活動状況が紹介されたことの報告があった。

2. 運営会議等報告

(1) 安全衛生委員会及び安全衛生管理室

下記事項について配付資料により報告があった。

①安全教育の実施と記録の提出（安全衛生、高圧ガス、薬品（リスクアセスメント））について

②安全のための産業医による巡視において、重大な事故に繋がりにくい状況が見受けられたことがあるので、薬品管理の徹底、整理整頓等に努め、安全な実験環境づくりをお願いしたいこと。

(2) 学部教務委員会

下記事項について配付資料により報告があった。

①委員の役割分担及び開催予定について

②平成30年度春季修学指導・相談会実施報告について

③平成30年度学部4年生追加配属結果について

④新入生オリエンテーション合宿アンケート集計結果及び実施に係る検討課題について

⑤平成30年度電気情報物理工学科2年生コース分け及びコースキーワードの確認について

⑥レベル判定試験の報告について

⑦成績上位者について

(3) (通研) 学務委員会

平成30年度仙台高等専門学校学生のインターンシップの受入れについて、ナノスピンの実験施設及び高次視覚情報システム研究室で受け入れ可能である旨、受入調書の提出があったとの報告があった。

(4) 国際化推進室会議

4月20日（金）に行われたヨハネス・ゲーテンベルク大学マインツ（ドイツ）との大学間学術交流協定更新のための調印式について報告があった。

(5) 産学官連携推進室

平成29年度活動報告及び平成30年度活動計画について配付資料により報告があった。

3. 共同利用・共同研究拠点の中間評価について

共同利用・共同研究拠点の中間評価について、現在までに作成した中間評価用調書について配付資料により説明があり、今回の評価が予算に直結することから、記載内容に

ついて是非ご一読いただき、気づいたことがあれば研究協力係までフィードバックしていただきたいとの発言があった。

4. 国立大学法人東北大学事務組織規程の改正について

議長から、ヨッタインフォマティクス研究センターの設置に伴う国立大学法人東北大学事務組織規程の改正について、配付資料により報告があった。

5. 電気通信研究機構について

運営委員会における下記事項について報告があった。

- ①平成30年度事業計画案について了承されたこと
- ②諮問委員会を9月に開催すること
- ③運営委員会委員の確認を行ったこと
- ④光通信研究グループが発足したこと

6. スピントロニクス学術連携研究教育センターについて

議長から、報告内容は配付資料に記載のとおりであるとの発言があった。

7. その他

(1) 運営協議会について

議長から、本年度の運営協議会の開催について、12月7日(金)を予定しているとの報告があった。

(2) 若手教員海外派遣制度について

「若手教員海外派遣プログラム」の実施要領について配付資料により説明があり、積極的に応募願いたい旨発言があった。

(3) 研究強化促進事業「若手リーダー研究者海外派遣プログラム」公募について

本学の研究強化促進事業「若手リーダー研究者海外派遣プログラム」の公募について配付資料により説明があり、積極的に応募願いたい旨発言があった。

(4) 研究倫理教育の実施について

研究倫理教育について、各研究室において未受講者の方には、5月18日(金)までに必ず受講するよう、周知願いたいことの依頼があった。

また、研究データ等の保存及び管理については、「研究成果発表確認シート」を提出することとなっているが、共同利用・共同研究拠点の中間評価に実績としてあげたもののうち、「研究成果発表確認シート」が未提出のものが散見されるので、未提出のものについてはこれを提出するよう依頼があった。

(5) 職員及び学生の受賞について

議長から、職員及び学生の受賞について、配付資料により報告があった。

(6) 民間等との共同研究の受入について

議長から、民間等との共同研究の受入について、配付資料により報告があった。

- (7) 学術指導の受入について
議長から、学術指導の受入について、配付資料により報告があった。
- (8) プレスリリース等について
プレスリリース等について、配付資料により報告があった。
- (9) 新旅費業務システムの運用開始について
事務長から、新旅費業務システムの運用開始について、配付資料により説明があった。
- (10) 教員個人評価の実施について
本年度の教員個人評価について、6月末を締切に実施することのアナウンスがあった。

II. 協議事項

1. 准教授の任用について

人間情報システム研究部門 情報コンテンツ研究室の准教授の任用について提案があり、これを承認した。次いで、准教授選考委員会の設置及びその委員について提案があり、審議の結果、これを承認した。

※ 議事は特任教授・助教会・技術職員代表が退席後、本会議の最後に行われた。

2. 助教の任用について

助教(みなし助教)の任用について提案があった後、略歴・研究業績について配付資料により説明があった後、種々審議の結果、これを承認した。

なお、任期については、平成30年3月12日から平成36年3月11日までであることを確認した。

3. 教員の辞職について

議長から、情報デバイス研究部門 誘電ナノデバイス研究室特任助教の辞職(平成30年5月31日付け)について提案があり、審議の結果、これを承認した。

4. 平成30年度外国人研究員(客員部門)の任用について

平成30年度外国人研究員(客員部門)候補者について、配付資料により説明があり、補足説明があった後、審議の結果、これを承認した。

5. 平成30年度外国人研究員(客員部門)の追加募集について

平成30年度外国人研究員(客員部門)について、追加募集の提案があり、審議の結果、これを承認した。

なお、締め切りを下記のとおりとすることとした。

一次締め切り：5月31日(木)

二次締め切り：6月29日(金)

6. 教員の兼務について

議長から、教員の兼務について配付資料により下記のとおり説明があり、審議の結果、これを承認した。

7. 研究分野について

研究分野について配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

Ⅲ. その他

1. その他

(1) 仙台フォーラムについて

11月29日(木)仙台国際ホテルにおいて開催される仙台フォーラム2018について、「安全・安心なIoT社会を実現するセキュリティ技術」を今年の基調テーマとして開催するとのアナウンスがあり、是非参加いただきたいとの発言があった。

(2) RIEC Award について

第8回 RIEC Award について、7月20日(金)を締切として募集案内を行ったことの報告があり、今年度から申請書様式を変更したので注意願いたいこと、及びこの賞に相応しい方を是非推薦いただきたいとの付言があった。

(3) オープンキャンパスについて

7月31日(火)、8月1日(水)に開催されるオープンキャンパスについて、昨年とほぼ同数の研究室から展示に協力いただけることとなったとの報告があった。

(4) 通研公開について

10月6日(土)、7日(日)に開催される通研公開について、各部門から公開実験と工作教室を選出いただいたこと、及び実行委員会を開催し準備を開始したことの報告があった。

(5) 通研要覧について

通研要覧の作成について、印刷業者から原稿が上がり次第、初稿を依頼すること、写真のチェックについては5月9日(水)が締切となっていること、また、写真を研究室で準備する場合についても速やかに提出願いたいとの発言があった。

(6) 研究活動報告について

研究活動報告書の作成について、原稿の提出締め切りが本日となっており、未提出の研究室においては提出願いたいとの発言があった。

(7) 次回開催日について

平成30年6月12日(火)14時から開催することとした。

以上